

【政策立案・政策判断のためのスキルアップ研修会】

戦略的な地域経営のための地理情報システム活用と産官学連携を学ぶ 「GIS 活用講座のご案内～議会における Q&A 提案～」

◆講座内容

●全国先進事例紹介 13:00～

「GIS とは～防犯灯設置のための政策判断事例より～」

齊藤清一氏：新潟県糸魚川市役所東京事務所長

「GIS の活用により効果的な配置&コスト削減～選挙ポスター掲示板の事例より～」

阿部勝弘氏：福島県相馬市役所秘書係長

「GIS の新しい取り組み『政策支援 GIS』」

小泉和久氏：千葉県浦安市役所市民税係

「防災への政策判断～相馬市の復旧支援事例より～」

長谷川普一氏：新潟県新潟市都市政策部 GIS センター

●民間企業からの提言 15:10～

「GIS 導入自治体の事例と課題」

夢田高志氏：ESRI ジャパン株式会社

●議会における Q&A のポイント 15:40～

「自治体データはこう使おう！3月議会での Q&A」

中村健氏：早稲田大学マニフェスト研究所次席研究員

●総括 16:00～

「地方議会の更なる進化論」

北川正恭氏：早稲田大学大学院教授

◆日程

2013年2月13日(水) 13時～17時

◆会場

早稲田大学ファイナンス研究科 教室 8・9 (東京都中央区日本橋 1-4-1 コレド日本橋 5F)

◆対象

地方議会議員、首長および地方公務員 先着 120名 ※定員になり次第、締切りいたします

◆申込み

別紙にご記入の上、FAXにてお申込みください

◆研修費

12,000円

※研修2日前までにお振込がない場合はキャンセル扱いとさせていただきます

※キャンセルされる場合は2日前までにご連絡いただければ返金いたします

◆振込先

みずほ銀行 高田馬場支店 普通 2839705 地方政府研究所株式会社

GIS (Geographic Information System) とは「地理情報システム」のことで、地理的位置を手がかりに、位置に関する情報を持ったデータ(空間データ)を総合的に管理・加工し、視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術です。すでに全国のほとんどの自治体で GIS もしくは類似のシステムが導入されていますが、本来の活用には程遠い現状にあります。

役所における政策判断はどのように行われているのでしょうか? 「前例にもとづいて」「担当者の経験にもとづく意見が中心」「市長の一言で」「他自治体の事例を参考に」等々、客観的なデータに基づいた独自の政策立案や政策判断は、なかなか出来ていないのが実情ではないでしょうか? GIS は、市民や各部署が持っている有益な情報を行政全体で共有し、戦略的な政策立案に活用する有効な手段となります。今回は、防災やまちづくりなど様々な視点から、全国の先進事例、産官学連携、議会での Q&A をご紹介いたしますので、ぜひご参加ください。



早大マニフェスト研究所次席研究員 中村健

主催：地方政府研究所 / 協力：早稲田大学マニフェスト研究所

お問合せ：早稲田大学マニフェスト研究所 TEL：03-6457-6852

GIS 活用講座 参加申し込み

FAX 送信先 : 03-6457-6852

お名前

ご所属

電話番号

メールアドレス

備考欄

※会派など複数名で同時にお申込みいただく場合、代表者の方のご連絡先をご記入ください。
ご一緒に参加される方のご氏名を備考欄へ記入いただけますようお願いいたします。